

49 筋ジストロフィー症患者におよぼす入浴の 心理的影響について

国立療養所鈴鹿病院

曾 根 妙 子 野 口 清 子
辻 清 子 木 寺 よし子
松 井 ト シ 上 山 のぶえ
高 見 礼 子 田 中 美代子

PMD患者におよぼす入浴の心理的影響について、全国の筋ジス病棟を有している施設を対象にして、アンケート調査を行った。

〔調査対象と方法〕

調査対象は、全国20施設に入院中のDuchenne 型PMD患者327例で、年齢は、6才から34才、障害度は1度から8度である。調査方法は、表1に示した調査票によるアンケートである。

〔結 果〕

アンケートの結果は、表2のAからEにまとめて示した。

表1.

<p>入浴は、私たちにとって1日中の中でも見過ごすことのできない日課のひとつになっております。この入浴を、皆さんがどのように受けとめておられるのか研究し、今後の看護活動に役立てたいと思いますので、この調査にご協力下さいますようお願い申し上げます。</p> <p>以下の質問について、該当するところに○印をつけて下さい。</p> <p>年 令 (才) ※Stage ()</p> <p>A 入浴についてどう思いますか。</p> <p>1. 入浴好きですか。</p> <p>イ 好き ロ きらい ハ あまり好きでない ニ 決まりだから入る ホ その他 ()</p> <p>2. 何時頃入浴したいと思いますか。</p> <p>イ 午前中 ロ 午後(2時~3時) ハ 夕食後 ニ その他 ()</p> <p>3. 入浴したい回数について</p>

- 10 介助者が気むずかしい顔をして「腰が痛いとか重い」とか云うから
- 11 介助者が多すぎるから
- 12 十分に水気を拭きとらないうちに衣服を着せられるから
- 13 お湯が熱いから
- 14 疲れるから
- 15 その他 ()

D 入浴に際し、どんなときに不安（怖い感じ）を感じますか。

- 1 とくに感じない
- 2 抱かれて移動するとき
- 3 体位が安定しないとき（身体を洗うとき、衣服を着脱するとき）
- 4 場所がせまいので落ちそうでこわい。（洗い台、脱衣台）
- 5 浴そうから他の人があがるとき、大きく湯がゆれ倒れそうになる
- 6 風呂に入って病気（合併症）が悪くならないかと心配する
- 7 その他 ()

E 入浴が中止になったとき、どう思いますか。

1 医師から中止を云われたときはどのように感じますか

- イ 中止の理由を説明してほしい
- ロ 病状を心配する
- ハ その他 ()

2 看護婦から中止を云われたときはどのように感じますか

- イ 中止の理由を説明してほしい
- ロ 病状を心配する
- ハ 自分では入っても大丈夫と思うときは入りたい
- ニ その他 ()

3 それ以外（祝日、ボイラーの故障、介助者の都合）の理由で中止になったときは、どうしてほしいと思いますか。最もしてほしいと思うところに○印を1つつけて下さい。

- イ 振り替えて入浴させてほしい
- ロ 清拭してほしい
- ハ 下着を替えてほしい
- ニ そのままでよい
- ホ 仕方がない
- ヘ その他 ()

表2

A 入浴についてどう思いますか

1. 入浴は好きか

項	目	解答数	%
好き		250	79
きれい		9	2
あまり好きでない		45	14
決りだから入る		7	2
その他		4	1

2. 何時頃入浴したいと思うか

項	目	解答数	%
午前中		71	22
午後(2時~3時)		139	44
夕食後		78	25
その他		22	7

3. 入浴したい回数について

項	目	解答数	%
毎日		80	27
1日おき		109	33
1週間に2回位		124	37
その他		11	3

4. 入浴時誰に体を洗ってもらいたいのか

項	目	解答数	%
男子職員		106	30
看護婦		109	31
看護助手		13	3
家族		58	16
ボランティア		8	2
その他		54	15

5. 入浴のときもっとも洗ってほしいと思う所はどこか

項	目	解答数	%
顔		20	6
頭		150	40
陰部		41	11
手足の指の間		43	11
背中		71	21
その他		30	8

B お風呂に入りたいと思う理由に○印を5つつけて下さい

項	目	解答数	%
さっぱりするから		286	21
清潔にして他人からよく見られたい		55	4
他人に不潔感を与えたくない		143	10
気分転換になるから		129	9
浴そうの中では体を動かしやすいから		127	9
浴そうの中では遊べて楽しいから		42	3
手足の訓練になるから		100	7
体がやわらかくなって動きやすくなるから		127	9
体の異常箇所をみつけてもらえるから		26	2

体を洗いながら自分に関心をよせて話しかけてくれるから	22	1
なんとなく職員に話しかけやすいふん囲気になっているから	13	1
疲れがとれるから	13	1
食欲が出るから	27	2
よく眠れるから	89	6
その 他	14	1

C お風呂に入りたくないと思う理由に○印を5つつけて下さい。

項 目	解答数	%
面倒くさいから	50	10
裸を人にみられたくないから	25	5
下着が汚れているとき他人に気づかれるから	21	4
職員以外の人にみられるから	26	5
遊びが中断するから	41	8
衣服の着脱を乱ぼうにするから	32	6
洗ばつのとき頭に湯をザーザーかけられるから	38	7
洗ばつのとき目に石けんが入って痛いから	24	4
ゴシゴシ強く洗われるから	39	7
介助者が気むずかしい顔をして「腰が痛い、頭が重い」と云う	33	6
介助者が多すぎるから	8	1
十分に水気を拭きとらないうちに衣服を着せられるから	47	9
お湯が熱いから	38	7
疲れるから	20	4
その 他	50	10

D 入浴に際し、どんなときに不安（怖い感じ）を感じますか。

項 目	解答数	%
とくに感じない	153	43
抱かれて移動するとき	28	7
体位が安定しないとき（体を洗うとき、衣服を着脱するとき）	69	19
場所がせまいので落ちそうでこわい（洗い台、脱衣台）	29	7
浴そうから他の人があがるとき、大きく湯がゆれ倒れそうになる	53	14
風呂に入って病気（合併症）が悪くならないかと心配	9	2
その 他	13	4

E 入浴が中止になったときどう思いますか。

1. 医師から中止を云われたときはどのように感じますか。

項 目	解答数	%
中止の理由を説明してほしい	176	57
病状を心配する	77	25
そ の 他	53	17

2. 看護婦から中止を云われたときはどのように感じますか。

項 目	解答数	%
中止の理由を説明してほしい	126	41
病状を心配する	35	11
自分では大丈夫と思うときは入りたい	110	36
そ の 他	34	11

3. 病状以外（祝日、ボイラーの故障、介助者の都合）の理由で中止になったときはどうしてほしいと思いますか。

項 目	解答数	%
振り替えて入浴させてほしい	164	50
清拭してほしい	42	12
下着を替えてほしい	53	16
そのままよい	19	5
仕方がない	44	13
そ の 他	6	2

〔考 察〕

入浴時間の項の解答には現在の入院生活がそのまま反映されていると思われる点がある。それは、入浴時間を午前とか午後2時から3時にという一般の習慣からずれていると思われる希望や入浴回数の希望などにみられる現象であるが、このことは、彼等が現状にある程度満足しているためとも言えるのではなかろうか。

Bの「快」の項目では、身体的快感および他人を意識しての身だしなみに関するものが多く、どちらも健全な欲求の現われとみることができる。

C、Dの「不快」の項目では、その原因が本人自身に帰するものと、設備、介助者に起因するものとがみられる。現時点では、介助者の注意によって、不快の因子を減らすことが可能であると考えられる。

Eの入浴中止時の項目で、看護婦は大事をとりすぎていないかという考えを、患者がもっているようで、これは、「入浴したい」、「清潔でありたい」という彼等の願望の表現であるとも考えられる。

したがって、入浴日はできるだけ欠かさないようにすることが必要であると思われる。

〔結 び〕

PMD患者におよぼす入浴の心理的影響を、「快」、「不快」にもとずいた調査票を作成し、アンケート法により検討した。

PMD患者はおおむね入浴が好きであり、入浴方法としては、現在、各施設で行なわれている方法で、さしあたり特に大きな問題はないという結果であった。ただ、不快の項目の結果は、介助者の細かい心遣いにより改善される点はまだ残されていることを示している。

なお、障害度および年齢による群間比較を行なったが、特別な差は認められなかった。

50 " 入浴に関する看護 〃 設備について

国立療養所西多賀病院

佐藤 枝美子 三井 和子
菅原 八代重 小山 勝次

〔はじめに〕

昭和50年度から共同研究、入浴に関する看護の一端として、各施設にアンケートを依頼、調査の結果、患者の障害度に合った入浴設備、介助者が能率的に腰部に負担なく入浴の援助ができる設備、患者、介助者が危険なく安心して入浴できる設備の3つの課題を見出し、各施設の設備の利点欠点を踏まえ検討してきたので報告する。

〔設備の検討〕

1. 浴室

- 1) 位置、患者移動の面から病棟の中央付近に設ける。
- 2) 広さ、移動に必要な労力を最低限にする為、車椅子やストレッチャーが浴槽や洗い台まで移動できる広さ。
- 3) 湿度、温度
 - (1) 室内と室外の温度差を少なくする。(特に冬季の暖房に留意)
 - (2) 浴室の広さに応じた換気扇を設ける。
- 4) 出入口
 - (1) 出入をスムーズにする為、別々の場所に2ヶ所設ける。

↓
検索用テキスト OCR(光学的文字認識)ソフト使用
論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります
↓

PMD 患者におよぼす入浴の心理的影響について、全国の筋ジス病棟を有している施設を対象にして、アンケート調査を行った。

〔調査対象と方法〕

調査対象は、全国 20 施設に入院中の Duchenne 型 PMD 患者 327 例で、年齢は、6 才から 34 才、障害度は 1 度から 8 度である。調査方法は、表 1 に示した調査票によるアンケートである。